

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月
レジメン名	S-1 + CDDP(高用量)(胃がん)(ホスアプレピタント)		
疾患名	胃がん	適応の備考	
適応分類	進行再発		
1コース日数	35	日間	総コース数 有効な限り コース 催吐性リスク 高度
抗がん剤投与量・投与日    シスプラチン60mg/m <sup>2</sup> day8、S-1 80mg~120mg/body 分2 day1~day21			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	~	35
1	主ルート		/																								
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	2 時間								●															
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body	30 分								●															
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body									●															
3	主ルート	ハロ/セロン注ハック0.75mg50mL	1 本 / body	30 分								●															
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body									●															
		デキサート注射液1.65mg/0.5mL	2 本 / body										●														
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body	2 時間								●															
	点滴静注	シスプラチン	60 mg / m <sup>2</sup>									●															
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する(合計500mLとする)																											
5	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	2 時間								●	●	●													
	側管	点滴静注	生食100mL	1 本 / body									●														
点滴静注		デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	30 分									●														
6	側管	点滴静注	生食100mL	1 本 / body										●	●												
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	2 本 / body	30 分										●	●												
7	経口投与	S-1	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		分2 朝夕食後																									
	(体表面積)	1.25m <sup>2</sup> 未満	80mg/day																								
	1.25~1.5m <sup>2</sup> 未満	100mg/day																									
	1.5m <sup>2</sup> 以上	120mg/day																									

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

シスプラチン:希釈は生食のみ。

シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。

【day8】シスプラチン投与の前後にそれぞれ補液500mL2本/120分を投与、適宜フロセミド注を投与

【day9,10】補液500mL2本/120分/dayを投与

S-1は、day1~day21まで服用、day22~day35 休業期間

・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。